

令和1年度 9月 薬事委員会結果報告

1. 新規採用医薬品(9品目)

No	医薬品名	区分	一般名	製薬会社	規格	薬価	薬効分類	備考
1	グーフィス錠5mg	先	エロピキシパット	EAファーマ	5mg1錠	¥105.80	慢性便秘症治療剤	
2	サムスカ錠7.5mg	先	トルバプタン	大塚	7.5mg1錠	¥1,277.30	V2-受容体拮抗剤	
3	デジレル錠25	先	トラゾドン	ファイザー	25mg1錠	¥15.70	抗うつ剤	
4	ドパコール配合錠L100	後	レボドパ・カルビドパ	日医工	1錠	¥10.60	抗パーキンソン剤	先発名:メネシット・ネオドパストン
5	ベルソムラ錠15mg	先	ソレレキサ	MSD	15mg1錠	¥89.10	オレキシン受容体拮抗薬 ・不眠症治療薬	
6	ピタバスタチンCa・OD錠2mg「トーワ」	後	ピタバスタチン	東和	2mg1錠	¥35.90	HMG-CoA 還元酵素阻害剤	先発名:リバロ
7	ピモベンダン錠1.25mg「TE」	後	ピモベンダン	トーアエイヨー	1.25mg1錠	¥57.40	心不全治療薬	先発名:アカルディ
8	リクシアナOD錠30mg	先	エトキサハン	第一三共	30mg1錠	¥538.40	経口FXa阻害剤	
9	ロゼレム錠8mg	先	ラメルテオン	武田	8mg1錠	¥84.60	メラトニン受容体アゴニスト (入眠困難)	

後:診療報酬上、加算等の算定対象となる後発医薬品(ジェネリック医薬品)

先:後発品が存在しない先発医薬品(新薬等)、算定にかかるシェア換算の対象とはならない

先:後発品が存在する先発医薬品

2. 新規院外採用医薬品(3品目)

No	医薬品名	区分	一般名	製薬会社	規格	薬価	薬効分類	備考
1	テリルジー100エリプタ30吸入用	先	フルチカゾン・ウメクリニウム・ ヒランテロール	gsk	30吸入1キット	¥8,692.80	3成分配合 COPD治療剤	2019.5.22発売、長期投与可能
2	パルモディア錠0.1mg	先	ペマフィブラート	興和	0.1mg1錠	¥33.90	高脂血症治療剤	
3	ファムビル錠250mg	先	ファムシクロビル	マルホ	250mg1錠	¥394.10	抗ヘルペスウイルス剤	再発性の単純疱疹の適応:先発のみ

3. 販売名変更医薬品(3品目)

No	旧医薬品名称	経過措置満了日	一般名	会社名	規格	薬価	薬効	変更後の医薬品名称
1	ケイラーゼS顆粒	2020.3.31	ビオチンアスターゼ 2000配合剤	三恵	1g	¥10.00	総合消化酵素製剤	ケイラーゼSA配合顆粒
2	ナーカリシン錠25mg		ヘンズプロマロン	ファイザー	25mg1錠	¥8.00	尿酸排泄薬	ベンズプロマロン錠25mg「NM」
3	ナーカリシン錠50mg				50mg1錠	¥12.60		ベンズプロマロン錠50mg「NM」

4. 販売中止医薬品(5品目)

No	旧医薬品名称	経過措置満了日	会社名	一般名	薬効	代替医薬品
1	イクスタンジカプセル40mg	2020.3.31	アステラス	エンザルタミド	前立腺癌治療剤	イクスタンジ錠40mg
2	カディアンカプセル20mg		大日本住友	モルヒネ硫酸塩	持続性癌疼痛治療剤(麻薬)	-
3	カディアンカプセル60mg					-
4	ラシックス細粒4%		日医工	フロセミド	利尿降圧剤	フロセミド細粒
5	アスコルビン酸原末「タケダ」		武田	アスコルビン酸	ビタミンC製剤	-

5. ペルサンチン-Lカプセル150mgの供給について

製造継続のめどが立たず、現状では2020年6月には安定供給に支障をきたす見通し(2019年8月現在)。

6. 医薬品情報室より

重要な添付文書改訂について：DSU(医薬品安全対策情報) No.281(2019.7)

医薬品一般名	114 解熱鎮痛消炎剤	
改訂箇所	改定内容	
[禁忌]	追記	12歳未満の小児
[重要な基本的注意]	削除	重篤な呼吸抑制があらわれるおそれがあるので、12歳未満の小児には投与しないこと。

<院外>採用医薬品:トラマールOD錠(トラマトール塩酸塩)、トラムセット配合錠(トラマトール塩酸塩・アセトアミノフェン)

医薬品一般名	114 解熱鎮痛消炎剤	
改訂箇所	改定内容	
[禁忌]	追記	12歳未満の小児
[重要な基本的注意]	削除	重篤な呼吸抑制があらわれるおそれがあるので、12歳未満の小児には投与しないこと。

<院外>採用医薬品:フスコデ配合シロップ、フスコデ配合錠

医薬品一般名	114 解熱鎮痛消炎剤	
改訂箇所	改定内容	
[禁忌]	追記	12歳未満の小児 扁桃摘除術後又はアデノイド切除術後の鎮痛目的で使用する18歳未満の患者
[重要な基本的注意]	削除	重篤な呼吸抑制があらわれるおそれがあるので、12歳未満の小児には投与しないこと。 重篤な呼吸抑制のリスクが増加するおそれがあるので、18歳未満の扁桃摘除術後又はアデノイド切除術後の鎮痛には使用しないこと。

採用医薬品:コデイン酸リン酸塩散% <院外>採用医薬品:リン酸コデイン散1%、コデイン酸リン酸塩錠5mg、コデイン酸リン酸塩錠20mg(麻薬)